



ご挨拶



「若い演奏家の為のプロジェクト」について

本日は、お忙しい中ご来場いただきまして、誠に有難うございます。

【若い演奏家の為のプロジェクト】は一昨年より東京で活動を始めました。この度、私の故郷である仙台で「紺野恭子 ソプラノリサイタル」を開催させていただけますこと、大変嬉しく思っております。

紺野さんは福島市の出身で、東京では新国立劇場の合唱団員としての活動を中心に、また地元福島でも度々演奏会に出演している新進気鋭のソプラノ歌手です。

近年、クラシック業界を取り巻く環境は、他の芸術と同様に大変厳しくなっています。

音楽大学卒業後、アルバイトをしながら勉強を続けても演奏の機会に恵まれない為に、才能があるにもかかわらず音楽への道を諦めざるを得ない人も数多くいます。

一方、私が今までに何度か国内の離島や過疎化が進む地域での演奏の機会をいただいた際、お客様の中には、「20年振りに生のピアノの音色を聴いてとても感激した」「いつも演歌ばかりで、クラシック音楽の演奏会はほとんど無かった、本当に嬉しい」と喜んで下さる方が多くおられました。また都心では、「クラシック音楽のコンサートは子供連れでは行きにくい」「平日の昼間なら出かけられるが、コンサートが少ない」「もう少し手の届きやすい値段で気軽に聴きたい」というご意見等も聞かれます。

この現状を踏まえ、「才能ある若手に演奏の機会を作りたい」、そして「親しみやすく質の高い演奏会を届けたい」という二つの思いから、私は【若い演奏家の為のプロジェクト】を立ち上げました。

有名ではないけれど実力のある若手演奏家を中心に、ニーズに合った質の高い演奏会を開き、皆様に気軽にクラシック音楽を楽しんでいただくことを目的としています。

「どんなに小さい会場でも、どんな遠い所でも、喜んで聴いて下さる方があれば演奏をお届けしたい!」という熱い想いで活動を展開して参りたいと思っております。

例えば、

- ・あまり使われていない公民館でコンサートを開いて欲しい
- ・マンションに集会室があるが、そこで親子向けのコンサートをして欲しい

その他、どのような企画でもご相談下さい。できる限りご希望に添えるよう、対応させていただきます。

皆様のご意見やご要望を、ぜひお聞かせ下さい。

最後になりましたが、このコンサートの実現にご協力いただいた全ての方々と、今日お集まり下さいましたお客様に、心より感謝申し上げます。

2013年11月29日 笈沼 甲子

【若い演奏家の為のプロジェクトへのお問い合わせ】

e-mail : wakaiensoukapro@softbank.ne.jp / tel : 080-4345-6030

<http://www.wakaiensouka-project.com>

次回演奏会のお知らせ

2014年6月20日(金)午後7時開演 仙台戦災復興記念ホール

ドイツのシュトゥットガルトで活躍したソプラノ、日比啓子のリサイタル (pf 笈沼甲子) とノーベル物理学賞の受賞者、グリュンベルク教授による音の物理学ミニレクチャーの二本立て。

リサイタルはポピュラーソングも交えた親しみやすいプログラムでお送りします。お楽しみに!



紺野恭子

KYOKO KONNO SOPRANO RECITAL

ソプラノリサイタル

2013年11月29日(金)

ピアノ | 笈沼(鶴間) 甲子

仙台戦災復興記念館 記念ホール
午後7時開演

PROGRAM

- 中田喜直 ちいさい秋みつけた
雪の降る町を
むこうむこう
たんぽぽ
さくら横ちょう
サルビア
- 山田耕筰 かやの木山の
秋風の歌
からたちの花 (ピアノソロ)
- 小林秀雄 落葉松
すてきな春に

——— 休 憩 (20分) ———

- スカルラッティ すみれ
- ヘンデル オペラ「セルセ」より
オンブラ・マイ・フ
- カッチーニ アヴェ・マリア
- グノー アヴェ・マリア
- マスカーニ オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」より
間奏曲 (ピアノソロ)
- J・シュトラウス オペラ「こうもり」より
公爵様ご冗談を!
- プッチーニ オペラ「ジャンニススキッキ」より
私のいとお父様
- グノー オペラ「ロメオとジュリエット」より
私は夢に生きたい

紺野 恭子 | Kyoko Konno

ソプラノ



福島市出身。郡山女子短期大学及びフェリス女学院大学音楽学部声楽科卒業。お茶の水女子大学文教育学部研究生を経て、二期会オペラ研修所マスタークラス修了。

2010年、2011年山手の丘音楽コンクール声楽一般部門入選。第29回ソレイユ音楽コンクール声楽部門入選。受賞者披露演奏会に出演。

「フィガロの結婚」バルバリーナ役でオペラデビュー。マーラー交響曲第4番にソプラノソロとして出演。

中川英子、林廣子、浅岡弘子の各師に師事。二期会準会員。新国立劇場合唱団メンバー。

笈沼 (鶴間) 甲子 | Koko Oinuma

ピアノ



宮城県仙台市出身。尚絅音楽教室、桐朋学園付属音楽教室を経て、桐朋学園女子高等学校及び桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。その後、東邦音楽総合芸術研究所に於いて伴奏法を学ぶ。ピアノを芳賀みどり、斎藤久子、兼松雅子、伴奏法を白石隆生、ライナー・ホフマンの各氏に師事。ドイツ歌曲を佐々木成子、日本歌曲を伊藤京子各氏の元で研鑽を積む。第5回東京声楽コンクールにて最優秀伴奏者賞を受賞。

現在は伴奏者としてコンサート、コンクール、録音等多岐に渡って演奏活動を行う。ソリストとしては過去6回のソロ・リサイタルを開きいずれも好評を博した。また「若い演奏家の為のプロジェクト」を立ち上げ、コンサート及び学校での音楽鑑賞教室等のプロデュースを行っている。二期会愛好家クラス、二期会仏歌曲研究会、コーロステラピアニスト。日本演奏連盟会員。